

社会資本総合整備計画 事前評価調書

計画の名称	小矢部市下水道化計画(重点)
交付対象	小矢部市
計画期間	平成30年度 ~ 平成34年度 (5年間)
計画の目標	下水道を整備することにより、快適な暮らしを実現し良好な水環境を創造する。
定量的指標 (目標値)	下水道を利用できる人口の割合を62%(H28年度末)から72%(H34年度末)に増加させる。
対象事業	特定環境保全公共下水道事業

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1. 関連する上位計画等との整合性が図られているか	○	「富山県全県域下水道化構想2012」との整合が図られている。 小矢部市総合計画の「人にやさしい環境と安全安心につつまれるまち」の政策に整合している。
	2. 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の実情に応じた効率的な汚水処理の普及促進を目標としている。
計画の効果・効率性	1. 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されているか	○	整備計画の目標に合わせた定量的な指標となっている。
	2. 定量的指標が分かりやすいものとなっているか	○	分かりやすさに配慮した指標となっている。
	3. 目標と事業内容の整合性が確保されているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置づけており、整合性を確保している。
	4. 中間評価・事後評価時に検証可能な適切な指標となっているか	○	毎年の統計データを基にした指標であり、評価を実施できる。
	5. 十分な事業効果が得られる計画となっているか	○	目標達成に必要な事業を要素事業として位置づけており、事業効果が得られる計画となっている。
計画の実現可能性	1. 計画の熟度が高く、円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業認可区域内の事業であり、また、事業を執行する体制も整っている。
	2. 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者からの要望が強い事業も含まれており、地元の理解を得られている。
評価結果	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">評価Ⅰ 事業を実施</div> 評価Ⅱ 計画の見直し		【評価基準】 「評価Ⅰ」は、全項目に○印が付いているもの 「評価Ⅱ」は、1項目でも×が付いているもの